

広島県庁舎敷地有効活用事業に係る進捗状況等について

1 要旨・目的

広島市中心部の再開発や街づくりが進む中で、来庁者用駐車場などの県庁舎敷地を民間に貸付け、民間主導による独立採算型運営形態を基本に、有効活用策に取り組んでいるところである。

については、旧第一駐車場敷地の施設整備に係る進捗状況等を報告する。

2 現状・背景（これまでの取組状況）

令和5年5月26日	事業運営予定者と基本協定を締結
令和5年7月1日	旧第二駐車場敷地の土地賃貸借契約開始（外来駐車場の運営開始）
令和5年7月3日～	埋蔵文化財調査の実施

3 旧第一駐車場敷地の取組状況

(1) 工事の進捗状況

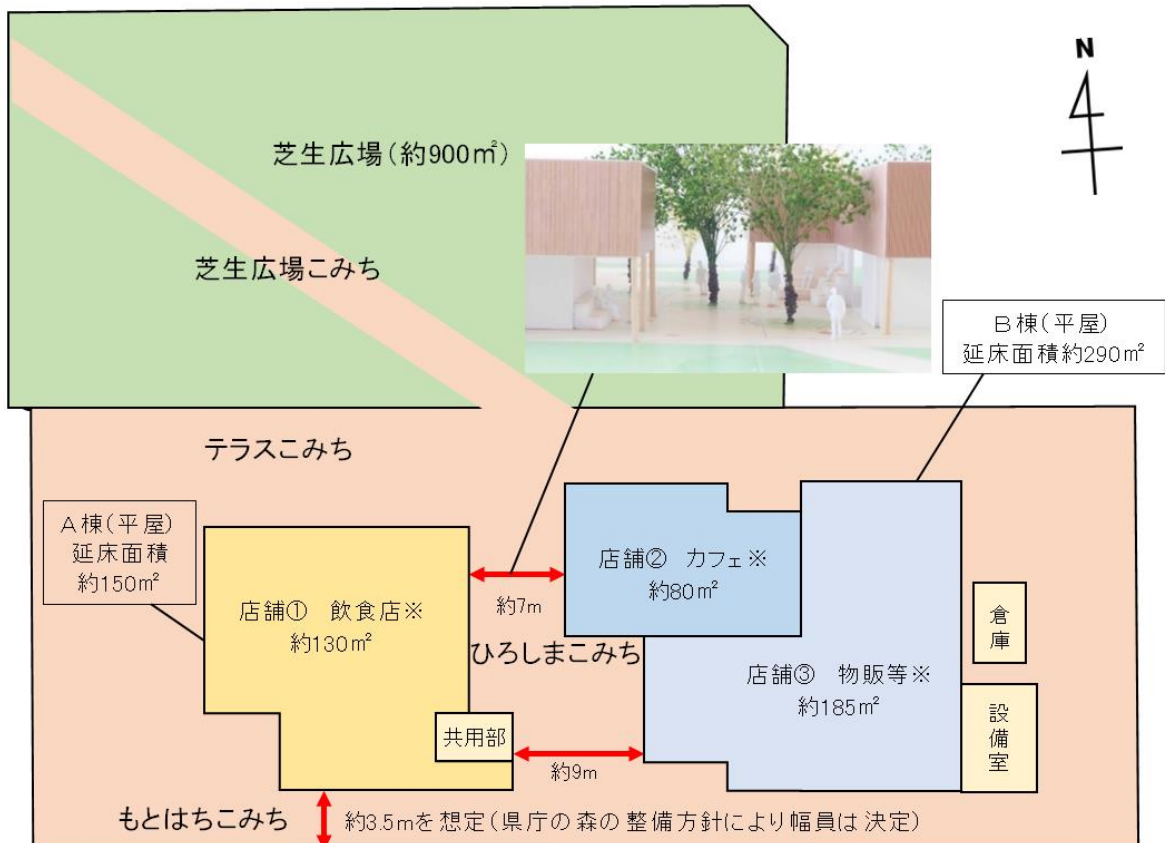
ア 埋蔵文化財調査

試掘調査の結果、建築対象範囲において、旧陸軍練兵場跡地とみられるグラウンド面が確認され、陶磁器や瓦などが発見された。今後の建築工事に当たっては、広島市の専門職員等立会のもと、埋蔵文化財に影響が出ないように配慮しながら実施する。

イ 建物の基本設計

建物の主要な構造については次のとおり。

【概要】



※本計画は現時点の予定であり、詳細は今後の実施設計・リーシング等により決定予定。

(2) 仮囲いを活用した本事業のPR

県庁正面仮囲いの西面に装飾を施し、県民の興味、関心を高める（別紙のとおり）。
掲出は、10月総務委員会終了後、速やかに行う。

4 今後のスケジュール

- ・令和6年2月頃予定 事業用定期借地権設定契約（旧第一駐車場敷地）締結
- ・令和7年春頃予定 施設（旧第一駐車場敷地）の運営開始
- ・令和7年秋頃予定 土地賃貸借契約（税務庁舎敷地）締結
- ・令和27年3月31日予定 契約終了（本事業における貸付契約）

(参考) 庁内配置図

